

第8回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会 四国地区代表選抜大会のお知らせ

第8回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会（カラテ甲子園）の四国地区代表選抜大会を下記日程にて開催しますので、ぜひご参加ください。

ただし、参加選手は四国地区参加道場及び個人登録選手のみとさせていただきますので、ご注意ください。

(日時) 平成26年8月3日(日)

選手受付・計量 12:00～

試合開始 13:00

(場所) 丸亀市立城乾小学校体育館 TEL 0877-22-8158

(主催) 全日本空手審判機構 四国地区事務局

(参加費) 5,000円

(持ち物) 空手衣、サポータ類、(ヘッドガードは主催者が用意致します)

- ・ 拳サポータ ・ 脛サポータ
- ・ 膝サポータ (小学3年以上義務) ・ 胸サポータ (小学3年以上女子義務)
- ・ ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用
- ・ 女子が道衣の下に着用するTシャツは白色、男子は何も着ないこととする
- ・ サポータはJKJO指定のものになります。

(ルール) JKJOルール

(階級) 幼年～高校生

学年別、男女別のトーナメント制

体重別クラス (小学3～6年生、中学生、高校生)

※本大会当日に計量を行い、少しでも規定体重を超えた選手は失格となりますのでご注意ください。

(代表枠) 各カテゴリー1名 (優勝者のみ)

(注意事項) 参加選手はスポーツ保険に加入しておいて下さい

すでに第8回JKJO全日本大会の代表権を獲得している選手は出場できません

コート入退場時の挨拶の徹底 (判定時の雄叫びガッツポーズは禁止です)

参加選手はもちろん、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節、マナーに十分ご配慮願います。(試合中、相手選手に対し「効いた」「倒せ」などの暴言は禁止です。)

(締め切り) 平成26年7月19日(土) 必着

申込用紙と出場費用は現金書留にて送付してください。

一旦納入された参加費に関してはいかなる事情がありましても返却に応じかねますので、ご了承ください。

(申込先) 〒763-0047

香川県丸亀市西本町2丁目5-2

流心館 JKJO全日本空手審判機構四国事務局

TEL 0877-25-2345 (FAX兼用)

第8回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会四国地区選抜大会

出場申込書

開催日 平成26年8月3日(日) 丸亀市立城乾小学校体育館 〆切7月19日(土)必着

大会事務局 〒763-0047 香川県丸亀市西本町2-5-2 流心館 TEL0877-25-2345(FAX兼用)

大会実行委員長 殿

私儀、下記の通り本大会のルールに従い正々堂々と競い合う事を誓います。試合中における事故、負傷に関し一切の異議申し立てを致しません。

平成26年 月 日 保護者氏名 印

フリガナ				男・女	昭和・平成 年 月 日 (才)		
氏名				平成26年 現在学年	年中・年長・小学・中学・高校(年)		
住所	〒			連絡先 ()			
身長	cm	体重	kg	段・級位	段・級	空手歴	年 月
所属流派名	支部			団体責任者名			
出場クラス (該当クラスを○で かこんでください)	幼年	●男子	●女子				
	小学1年生	●男子	●女子				
	小学2年生	●男子	●女子				
	小学3年生	●男子27kg未満	●男子27kg以上	●女子			
	小学4年生	●男子30kg未満	●男子30kg以上	●女子30kg未満	●女子30kg以上		
	小学5年生	●男子35kg未満	●男子35kg以上	●女子35kg未満	●女子35kg以上		
	小学6年生	●男子40kg未満	●男子40kg以上	●女子40kg未満	●女子40kg以上		
	中学生男子	●45kg未満	●55kg未満	●65kg未満	●65kg以上		
	中学生女子	●45kg未満	●55kg未満	●55kg以上			
	高校生男子	●60kg未満	●70kg未満	●70kg以上			
高校生女子	●50kg未満	●57kg未満	●57kg以上				
大会入賞歴 (過去1年間)							

* kg未満クラスは当日受付で計量します。(道衣を身に着けた状態で計量してください。)

申告オーバーにならないようお願いします。(体重オーバーは失格となります。減点出場はできません。)

* 体重別クラスでJKJOの代表になった選手は全日本大会出場申込時点の体重で出場階級を選択して下さい。

* 入賞歴を記入することにより、有力(シード)選手扱いとなります。

	試合時間			組 手			サポーター					
	本 戦	延長 *マスト	再延長 *マスト	上段ヒザ	一本 (自減も同様)	技有り (自減も同様)	ヘッドガード	拳	スネ 脛	ヒザ 膝	ファール カップ	女性用 リストガード
幼 児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無 (反則)		①完全に宙に浮かせ背中から転倒させた場合、下突きが無くても技有り ②上段にクリーンヒット	○ JKJO指定 主催者用意	○ JKJO指定	○ JKJO指定	○ 3年以上義務 JKJO推奨	○	男子 × 3年以上女子 義務 ○ 2年以下女子 ×
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有	打撃で一瞬でもダウ 3秒以上の戦意喪失	③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失	○ JKJO指定 主催者用意	○ JKJO指定	○ JKJO指定	○	○	○
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ 再延長	有		⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体がくの字になる	○ JKJO指定 主催者用意	○ JKJO指定	○ JKJO指定	○	○	○
一般女子 シニア	2分	2分	2分 決勝のみ 再延長	有	打撃で3秒以上のダウ 3秒以上の戦意喪失	①完全に宙に浮かせ背中から転倒させ タイミング良く下突きを合わせれば技有り ②上段にクリーンヒットしダメージがあれば技有り	×	×	○	任意	○	○
一般 男子	2分 準決勝 から3分	2分	2分 準決勝から 再延長	有		③～⑥ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×

※2013年より自分のヘッドガードの使用が可能となります (HG19JKヘッドガード)。出場コートのカラー(赤コートでは赤を、白コートでは白のヘッドガード)を着用すること。
 ※高校生の部のみグローブ使用となります。(主催者用意の「ゾク」グローブ:WH-JK2)

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の体に手・胸を付ける c. 頭突き、頭をつけての攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃 f. 背後からの攻撃、倒れた相手への攻撃 g. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ h. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4が与えられた場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージと見なされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本(失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性

判定基準図解

注意差の関係	
0 < 注意1 < 注意2 < 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≥ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技ありを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≥ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容では引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有の関係	
0 < 技有+注意1 < 技有+注意2 < 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有がありなので勝ちである
0 ≤ 技有+注意3	技有があるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有があっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≥ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> ・ 帯留め着用必須 (試合中に帯が解けぬよう必ず帯留めまたはテープ等で固定) ・ ファールカップはズボンの内側に着用すること ・ 男子のインナーTシャツは禁止、女子のインナーTシャツは白のみとする ・ 女子のチェストガードはTシャツの下に着用

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は禁止とする ・ 判定に対しての抗議は一切受け付けない ・ 試合中のフラッシュ撮影は選手および審判員に対して影響の恐れがあるため如何なる者でも厳禁とする

セコンド注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ・ セコンドコーチは2名(空手指導者に限る)までとし、身だしなみは正装(スーツ、または道着)とする ・ セコンドコーチは相手選手および審判員に対して礼節を欠くような言動はしてはならない ・ セコンド席での撮影は禁止とする